

このたびは、マトリックスミキサーをお買い上げいただき、誠にありがとうございました。

- ご使用前に必ず、この取扱説明書の「安全上のご注意」と取扱方法に関する説明をよくお読みの上、正しくお使いください。
- お読みになったあとは、必ず保存してください。

## 目次

安全上のご注意	1~3
各部の名称と説明(前面)	4~5
各部の名称と説明(後面)	6~7
ブロックダイヤグラム	8~9
接続例	10~11
出力選択スイッチの設定例	12~13
定格	14
外観寸法図	15
連絡先のご案内	16

## 安全上のご注意

必ずお守りください

### 安全に正しくお使いいただくために

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

#### 絵表示の例



△記号は注意(危険・警告)を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。











⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。










●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。










**警告** この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

<p><b>異常が起きたときは、ただちに使用をやめる</b> 煙が出ている、においや音がある、水や異物が入った、落として破損したなど、火災・感電の原因となります。ただちに電源プラグをコンセントから抜いて、販売店などにご連絡ください。</p>	 <p>プラグをコンセントから抜け</p>
<p><b>分解／改造はしない</b> 火災・感電の原因となります。修理や点検は、販売店などにご依頼ください。</p>	
<p><b>異物を入れない／濡らさない</b> 水や金属が内部に入ると、火災・感電の原因となります。ただちに電源スイッチを切り。電源プラグをコンセントから抜いて、販売店などにご連絡ください。(雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。)</p>	
<p><b>通風孔をふさがない</b> 通風孔をふさぐ、ものをのせたり通風を悪くすると内部に熱がこもり火災の原因となります。</p>	
<p><b>電源コードを傷つけない</b> 電源コードの上に重いものをのせたり、無理に曲げたり、ねじったり、引張ったりすると、火災・感電の原因となります。電源コードが傷んだら(芯線の露出、断線)販売店などに交換をご依頼ください。</p>	
<p><b>表示された電源電圧以外の電圧で使用しない</b> 火災・感電の原因となります。</p>	
<p><b>雷が鳴り出したら、接続コードや電源プラグには触れない</b> 感電の原因となります。</p>	
<p>ラックにマウントする際は説明に従って付属の金具を正しく使用し、固定してください。取付けに不備があると落下したりしてけがの原因となります。</p>	

**注意** この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

<p><b>湿気やほこりの多い場所、油煙や湯気が当たるような場所に置かない</b> 火災・感電の原因となることがあります。</p>	
<p><b>不安定な場所に置かない</b> 落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。</p>	
<p><b>工事は工事店に依頼する</b> 工事には、技術と経験が必要です。火災・感電、けが、器物損壊の原因となります。工事店にご相談ください。</p>	
<p><b>異常に温度が高くなる場所に放置しない</b> 窓を閉めきった自動車の中や直射日光が当たる場所など異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。キャビネットや部品に悪い影響を与え、火災の原因となることがあります。</p>	
<p><b>長期間使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く</b> 火災の原因となることがあります。</p>	 <p>プラグをコンセントから抜け</p>
<p><b>お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜く</b> 感電の原因となることがあります。</p>	 <p>プラグをコンセントから抜け</p>
<p><b>電源を入れる前には音量を最小にする</b> 突然大きな音がでて聴力障害などの原因となることがあります。</p>	

**⚠ 注意** この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

<p><b>電源コード、スピーカーコードを熱器具に近づけない</b> コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。</p>	
<p><b>長時間音が歪んだ状態で使わない</b> スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。</p>	
<p><b>濡れた手で、電源コードを抜き差ししない</b> 感電の原因となります。</p>	
<p><b>電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない</b> コードが傷つき、火災、感電の原因となります。必ずプラグを持って抜いてください。</p>	
<p><b>電源プラグは根元まで確実に差し込む</b> 差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因となります。</p>	
<p><b>移動するときは、コード類を傷つけない</b> 移動させる場合は、電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜き、外部の接続コードを外してから行ってください。コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。</p>	 <p>プラグをコンセントから抜く</p>
<p><b>この機器に乗ったり腰掛けたりしない</b> 特にお子様にはご注意ください。倒れたり、こわれたりして、けがの原因となることがあります。</p>	
<p>オーディオ機器、外部スピーカー等の機器を接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続してください。</p>	
<p>1年に一度くらいは内部の掃除を工事店などにご相談ください。内部にほこりのたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨時に行うと、より効果的です。なお、掃除費用については工事店などにご相談ください。</p>	

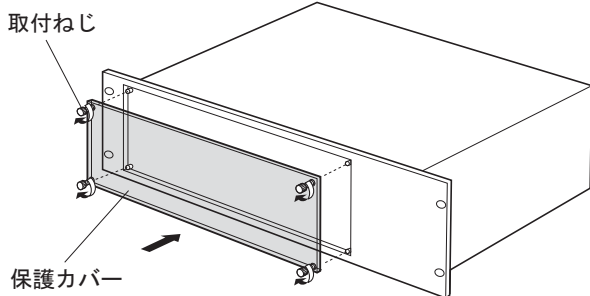
## 設置・使用上のご注意

- 入力線と出力線は近づけますと発振する恐れがありますので、できるだけ離して配線してください。特にラックに組み込むときにはご注意ください。
  - EIAラックに組み込む場合は、本機の上下段には必ず1Uサイズ以上の換気パネル(別売ASB-102Fなど)を取り付けてください。
  - 直射日光の差し込む場所、温度の高くなる所には設置しないでください。また、湿度・ほこり及び振動の多い場所に設置すると故障の原因となることがあります。
  - 本機を雑音発生の原因になる機器<sup>※</sup>の近くには設置しないでください。
- ※高周波機器(乾燥機、医療機器など)、電気溶接機、ブラッシングモーター、自動車の通る道、携帯電話機、デジタル機器(コンピューター、電子楽器など)、空気清浄器。

# 各部の名称と説明（前面）

## 保護カバー

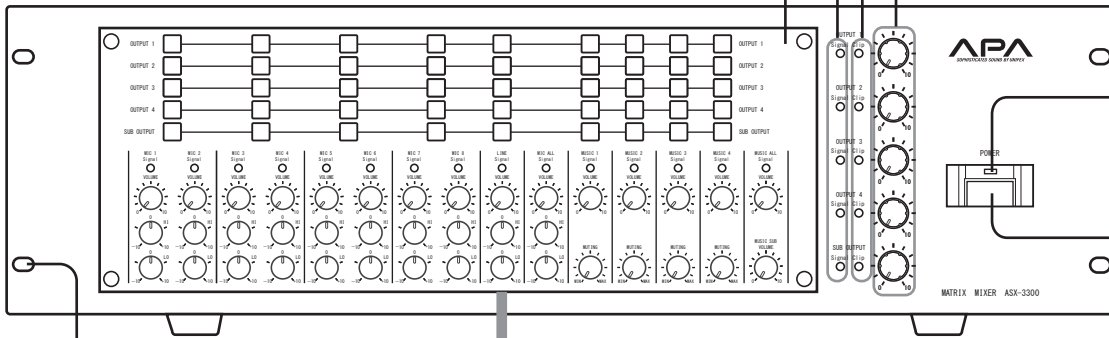
各入力設定時には4本のねじをはずし保護カバーを取りはずしてください。  
設定完了後、誤って触れることが無いようにする場合は、このカバーを取り付けてください。（下図参照）



シグナル表示灯[ Signal]  
出力1~4、サブ 出力の信号が出力されている時に点灯します。

クリップ表示灯[ Clip]  
出力1~4、サブ 出力の信号が過大出力されたときに点灯します。

出力音量調節つまみ  
出力1~4、サブ 出力の各出力の音量を調節します。



電源表示灯  
電源が入ると緑色に点灯します。

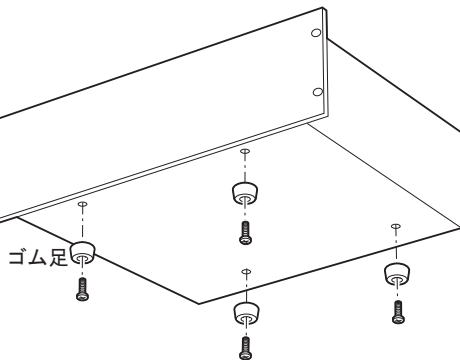
電源スイッチ  
このスイッチを押すと電源が入ります。

## ラック取付穴

EIA規格に準拠したラックに取り付け可能です。

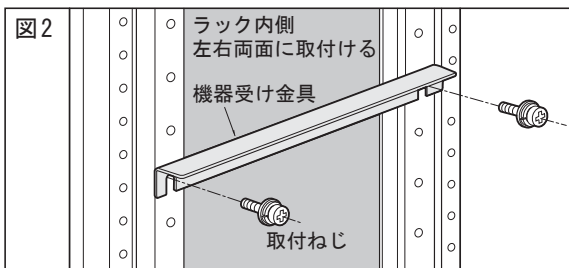
1. ドライバーでゴム足を 4個取りはずす

図1



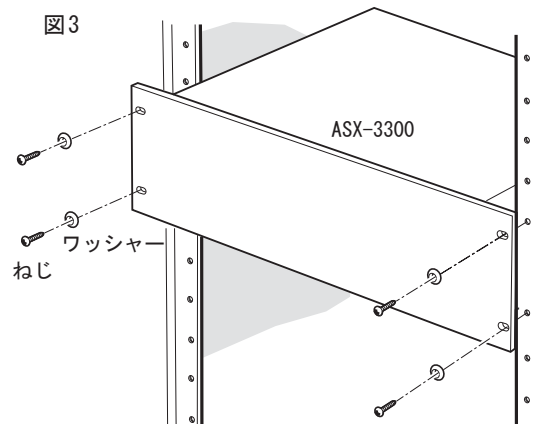
2. 付属の機器受け金具をラックに取り付ける

図2



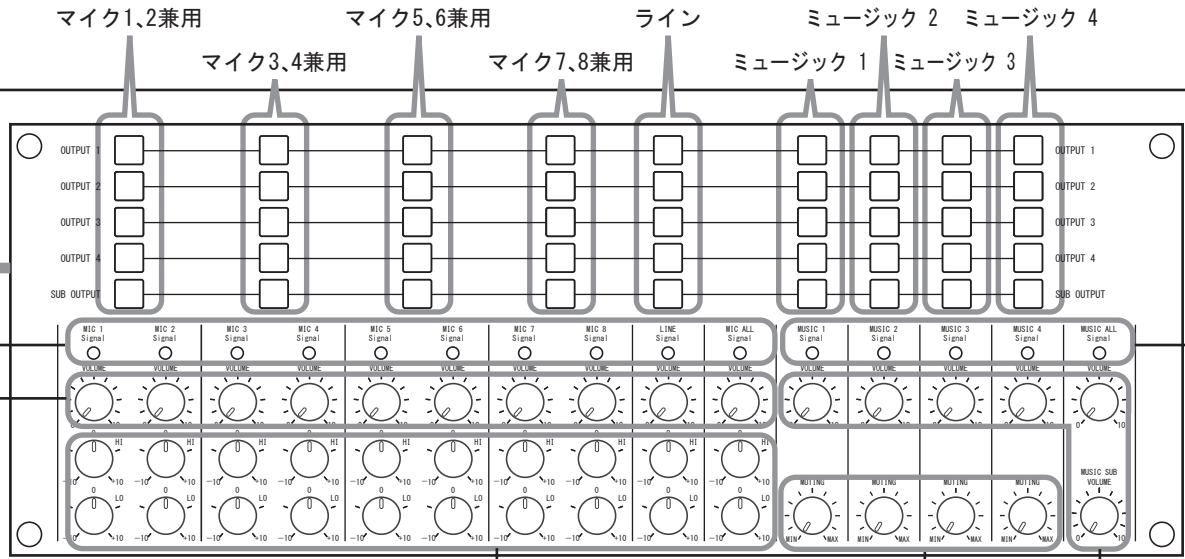
3. 付属のねじ、ワッシャー各 4本でラックに取り付けます。

図3



## 出力選択スイッチ

入力に対応したスイッチを押すと緑色に点灯し、選択した出カジャックより信号が出力されます。



モノラル入力音量調節つまみ  
マイク1~8、ライン、マイクー斉の各入力の音量を調節します。

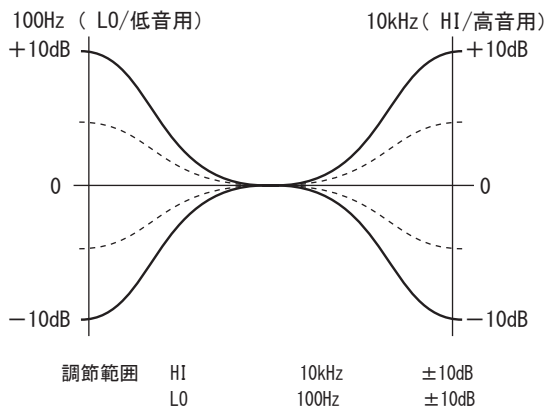
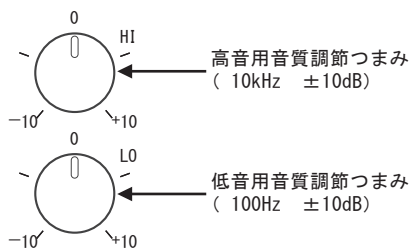
モノラル入力シグナル表示灯  
マイク1~8、ライン、マイクー斉の各入力に信号が入力された時に点灯します。

ステレオ入力音量調節つまみ  
ミュージック1~4、一斉、サブの各入力の音量を調節します。

ステレオ入力シグナル表示灯  
ミュージック1~4、一斉の各入力に信号が入力された時に点灯します。

## モノラル入力音質調節つまみ

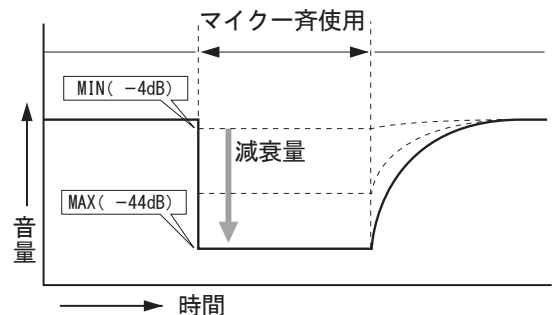
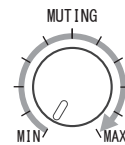
マイク1~8、ライン、マイクー斉の各入力の音質を調節します。



## ミュート調節つまみ [ MUTING ]

本機にはマイクー斉入力使用時にミュージック1~4入力の各音量を自動的に減衰させるミュート機能が付いています。

このミュート調節つまみでその減衰量を調節してください。調節範囲は-4dB ( MIN ) ~ -44dB ( MAX ) です。



# 各部の名称と説明（後面）

## モノラル入力ジャック [ MIC 1~8/LINE/MIC ALL ]

モノラル入力	入力感度切換スイッチ	入力感度及びインピーダンス	初期設定
マイク 1/3/5/7	×	-60dB 2kΩ	-60dB 2kΩ
マイク 2/4/6/8	○	-60dB 2kΩ / -20dB 10kΩ	-60dB 2kΩ
マイク一斉 ( ALL )	○	-60dB 2kΩ / -20dB 10kΩ	-60dB 2kΩ
ライン ( LINE )	○	-20dB 10kΩ / +4dB 10kΩ	-20dB 10kΩ

## ライン入力感度切換スイッチ

( -20dB 10kΩ / +4dB 10kΩ )

ライン入力の入力感度を選択します。接続する機器に合わせて設定してください。

( 出荷時 -20dB に設定 )

+4dB / -20dB



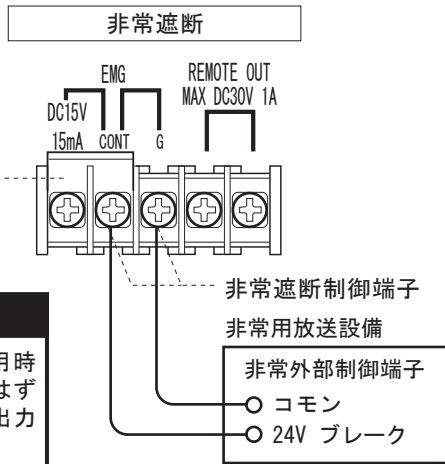
## リモート端子

外部起動と非常遮断信号を接続します。

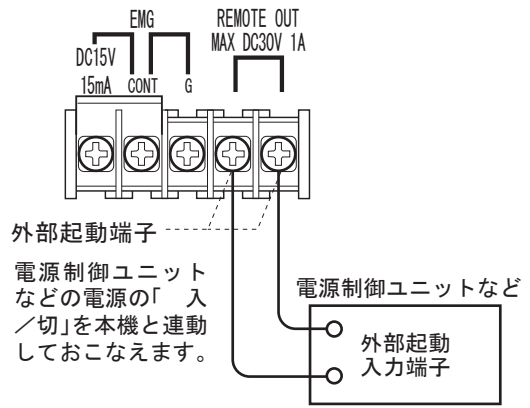
ショートバー  
非常遮断制御端子  
使用時はショートバー  
をはずす

### ご注意

非常遮断制御端子の使用時以外は、ショートバーをはずさない。はずすと音声が出されません。



## 外部起動



## AC電源入力端子

付属のACコードを使用し、ACコンセントに接続してください。

## アース端子 (雑音低減用)

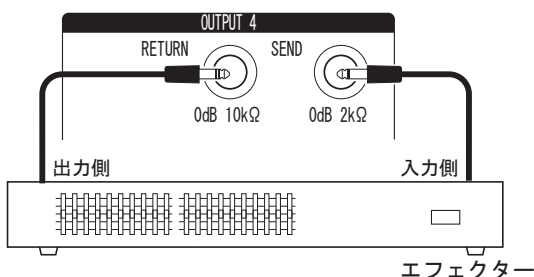
本機に他の音響機器を接続するときなどで雑音低減の効果がある場合に、他方のアース端子に接続したり、接地してください。また静電気対策などのためにも接地することをお勧めします。

## リターンジャック / センドジャック

( RETURN / SEND )

出力選択スイッチで設定したモノラル入力信号に他のエフェクターなどを用いるときに使用します。SEND (SEND) ジャックはエフェクターの入力側へ、リターン (RETURN) ジャックはエフェクターの出力側へ接続してください。

リターン入力回路には絶縁トランスが取付可能です。別売の平衡トランスLT-16を取り付ける場合は販売店などにご相談ください。



## サブ出力ジャック [ SUB OUTPUT ]

出力選択スイッチで設定された各入力信号がそれぞれミキシングされ出力します。モノラル入力とステレオ入力の全ての信号がミックスされて出力されます。

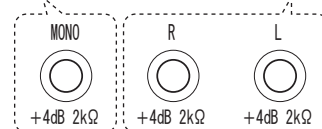
## 出力ジャック1~4 [ OUTPUT1~4 ]

( MONO / L / R )

出力選択スイッチで設定された各入力信号がそれぞれミキシングされ出力します。

モノラル出力ジャック

ステレオ出力ジャック



◎ステレオ出力ジャック ( L/R ) からはステレオ入力のL、R信号がそれぞれ独立して出力され、モノラル入力信号はL/R両ジャックより出力されます。

◎モノラル出力ジャック ( MONO ) からはステレオ入力L/R信号が合成され、モノラル入力信号はその信号が出力されます。

**ライン入力ジャック [ LINE ]**

増設ミキサーやモノラル出力機器を接続します。入力感度切換スイッチ付です。出力先は出力選択スイッチで任意に選択できます。

**マイク一斉入力ジャック [ MIC ALL ]**

マイクロホンなどを接続します。すべての出カジャックより一斉出力されます。入力感度切換スイッチ付ですのでマイクロホン以外のモノラル出力機器（ワイヤレス受信機など）も接続可能です。またこの入力使用時にミュージック1~4入力の各音量が自動的に減衰します。（ミュート機能）

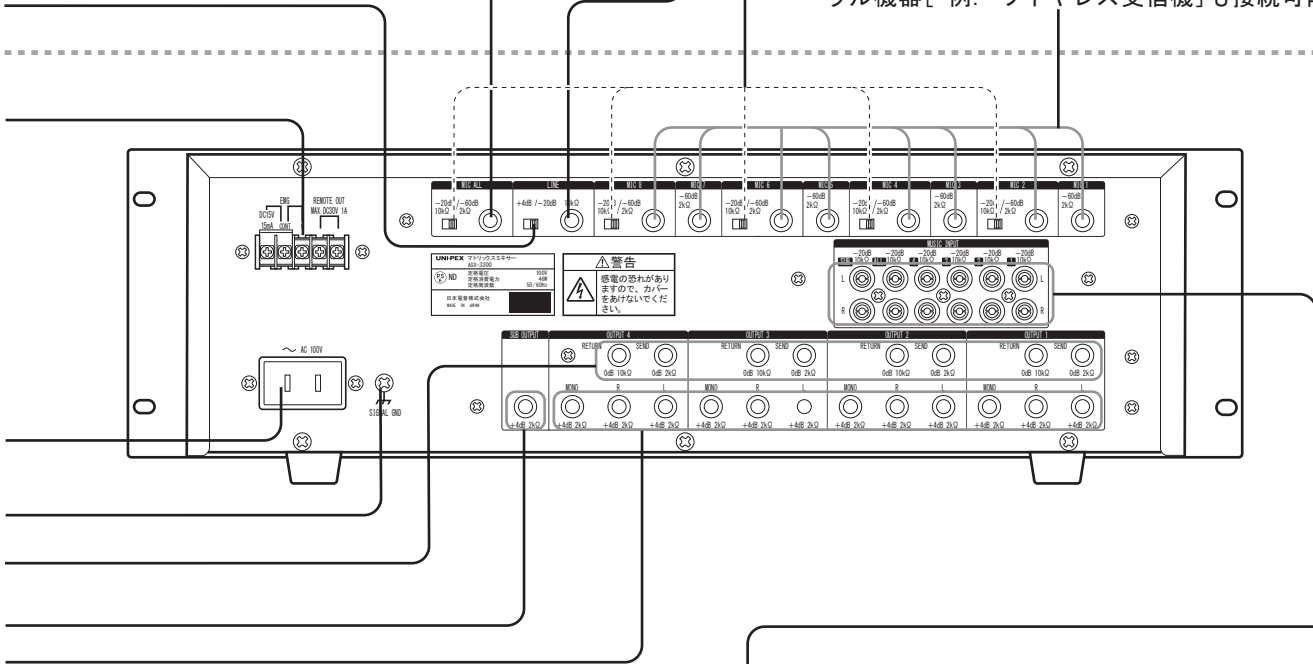
**マイク入力感度切換スイッチ**

（-60dB 2kΩ / -20dB 10kΩ）  
マイク2、4、6、8、一斉の各入力の入力感度を選択します。マイクロホン以外の機器も接続可能です。接続する機器に合わせて設定してください。（出荷時-60dBに設定）



**マイク1~8入力ジャック [ MIC 1~8 ]**

マイクロホンなどを接続します。出力先は出力選択スイッチで任意に選択できます。マイク2/4/6/8入力は入力感度切換スイッチ付ですのでマイクロホン以外のモノラル機器 [ 例. ワイヤレス受信機 ] も接続可能です。



**ステレオ入力ピンジャック [ MUSIC INPUT ]**

（ 1/2/3/4/ALL/SUB ）

CDプレーヤーなどのステレオ出力の機器を接続します。

◎ミュージック1~4入力

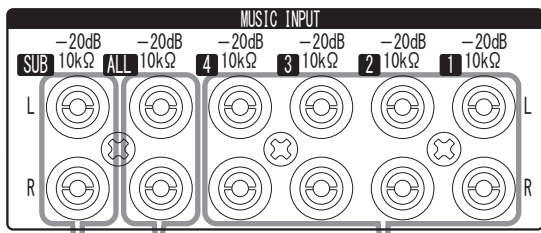
マイク一斉入力使用時に各音量を自動的に減衰させるミュート機能が付いています。出力先は出力選択スイッチで任意に選択できます。

◎サブ入力 ( SUB )

L/R各入力をミキシングしてサブ出力（モノラル）へのみ出力されます。出力先の選択はおこなえません。

◎ミュージック一斉入力 ( ALL )

すべての出力に出力されます。出力先の選択はおこなえません。使用中はステレオ1~4入力の各音量が自動的に中断します。



ミュージック一斉入力

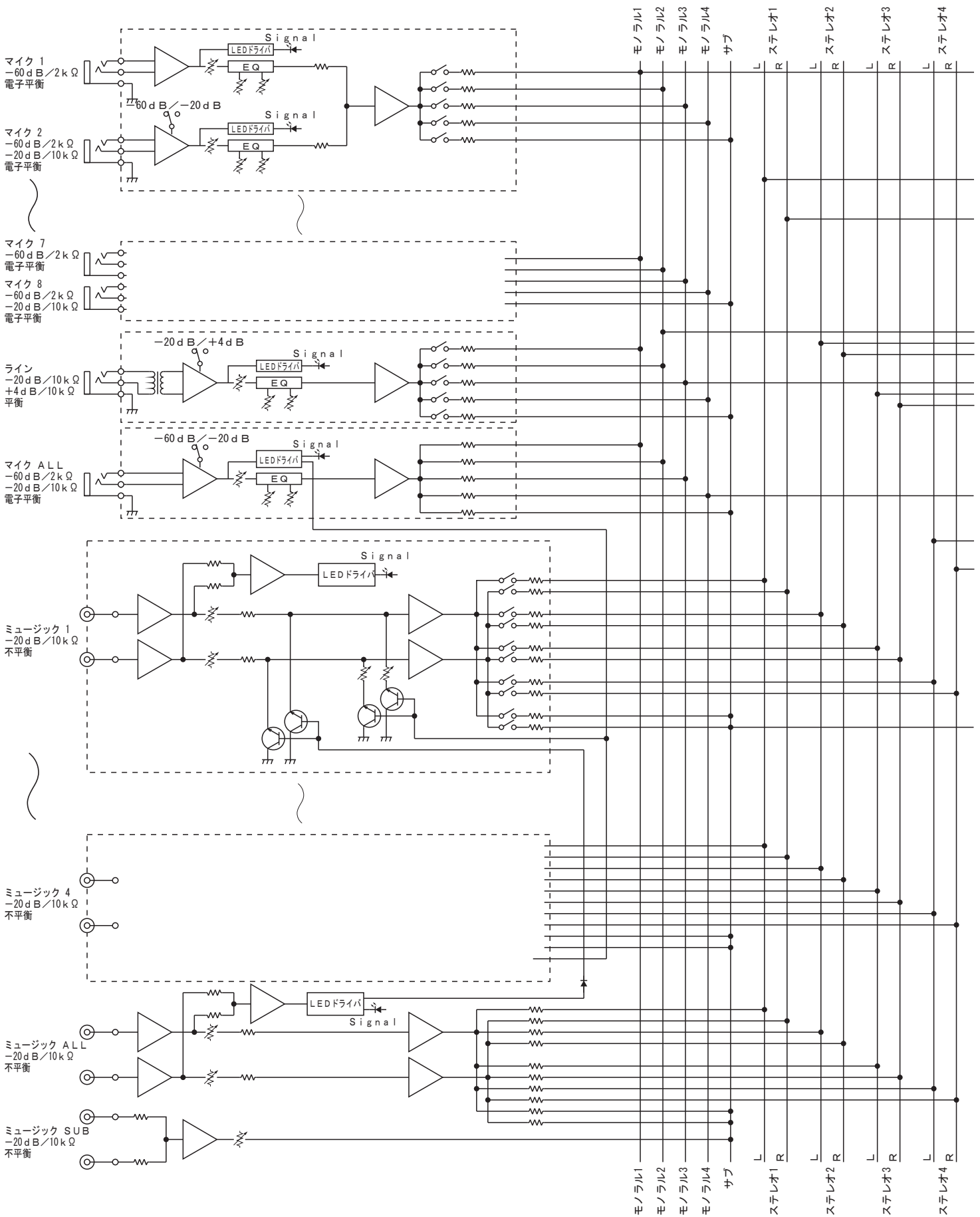
サブ入力

ミュージック 1~4 入力

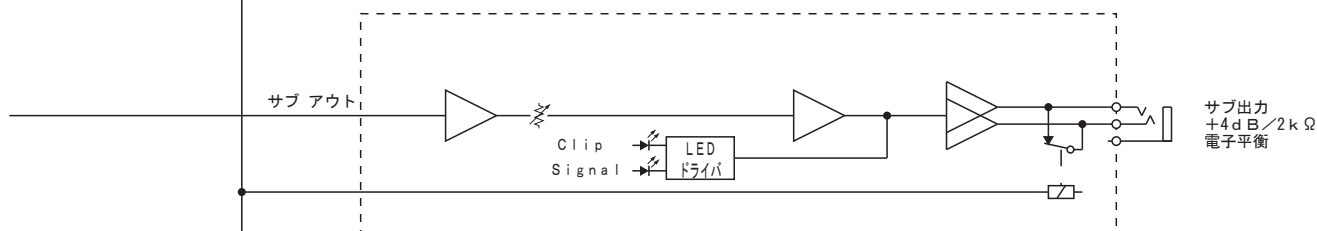
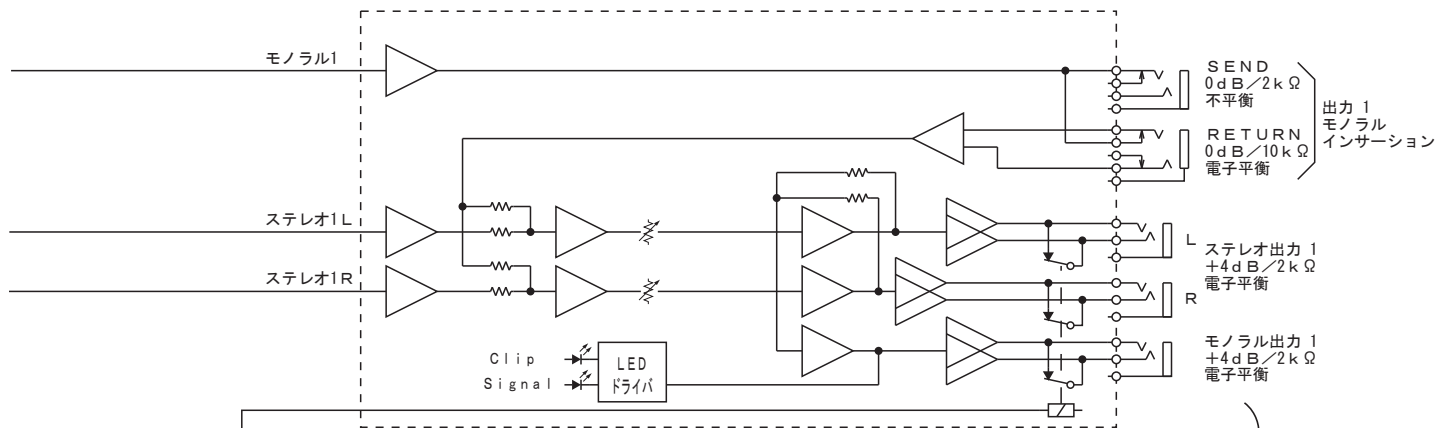
■ステレオ入力ピンジャック

ステレオ入力	出力先	機能
ミュージック 1/2/3/4	出力選択スイッチによる	ミュージック一斉入力使用中は中断
ミュージック一斉 ( ALL )	全出力ジャック ( 選択不可 )	マイク一斉入力使用時に減衰
サブ ( SUB )	サブ出力ジャックのみ ( 選択不可 )	使用中はステレオ入力 1~4 中断

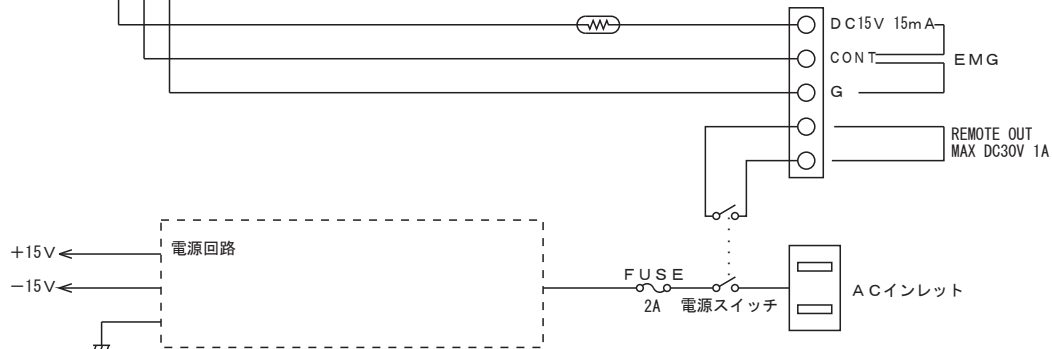
# ブロックダイアグラム







出力ミュート制御回路



# 接続例

## モノラル入力

※入力感度切換スイッチ付

・マイク2/マイク4/マイク6/マイク8/マイク一斉各入力  
(-60dB 2kΩ / -20dB 10kΩ)

-20dB / -60dB  
10kΩ / 2kΩ



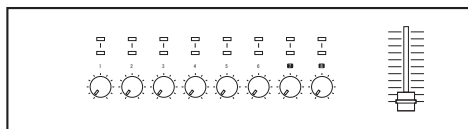
・ライン入力

(-20dB 10kΩ / +4dB 10kΩ)

+4dB / -20dB

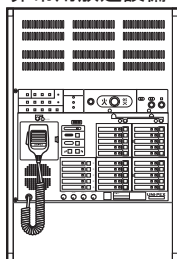


ミキサー・プリアンプなど

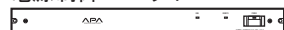


ミキサー、プリアンプなど (モノラル出力)

非常用放送設備

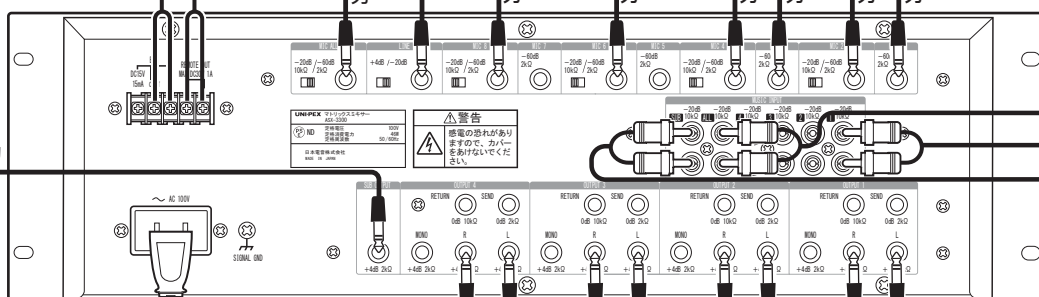


電源制御ユニット

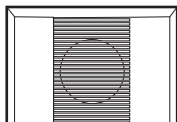


非常遮断制御端子

ASX-3300



サブ出力



アンプ付  
キャビネットスピーカー  
CS-303P

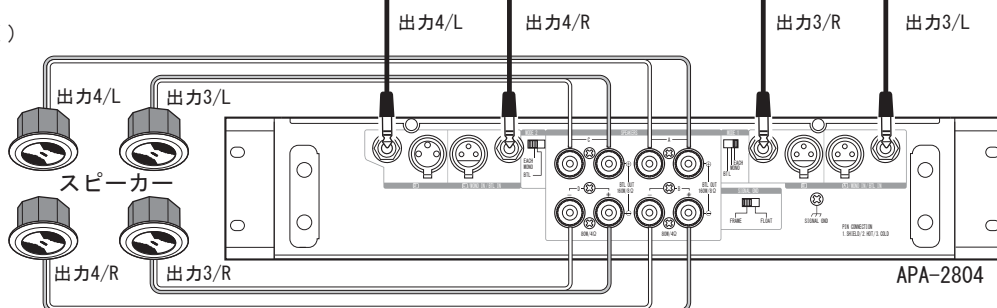
AC100V コンセント

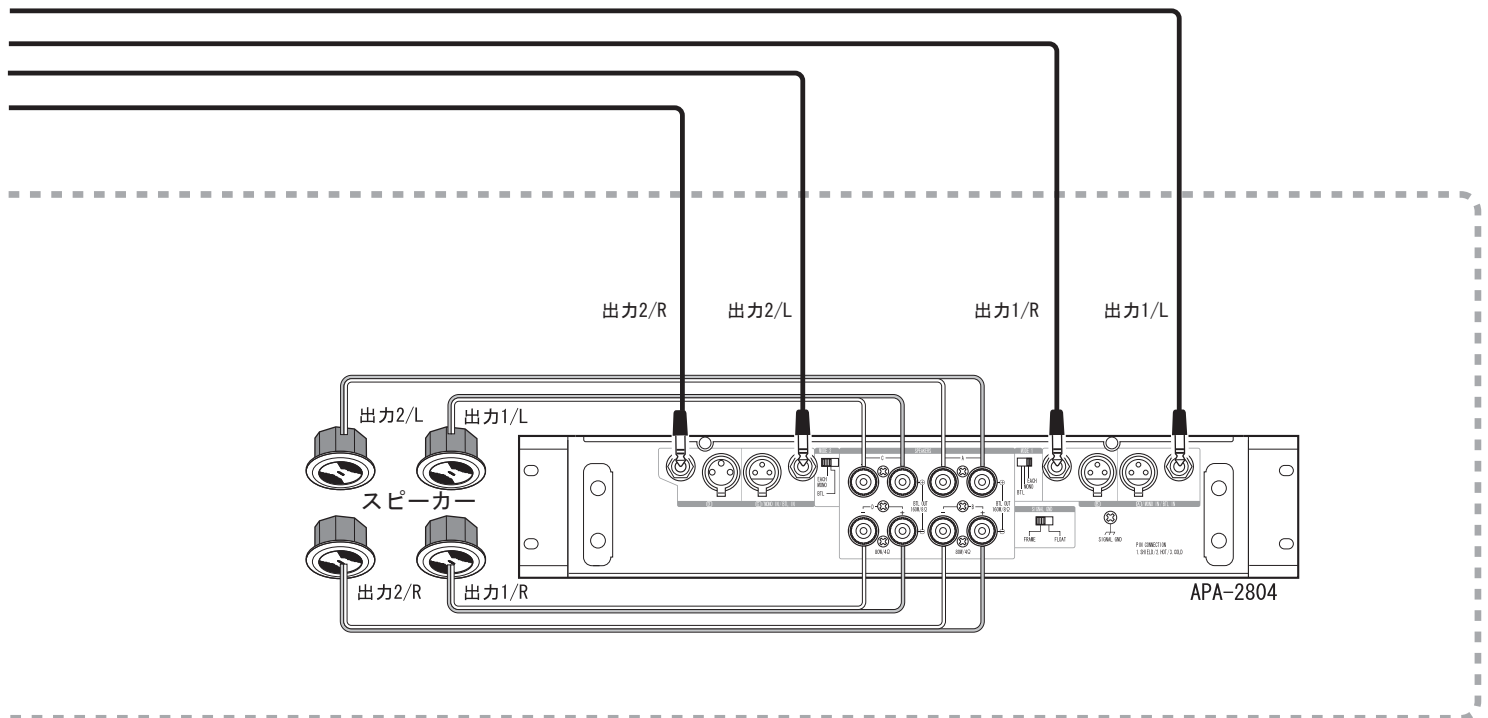
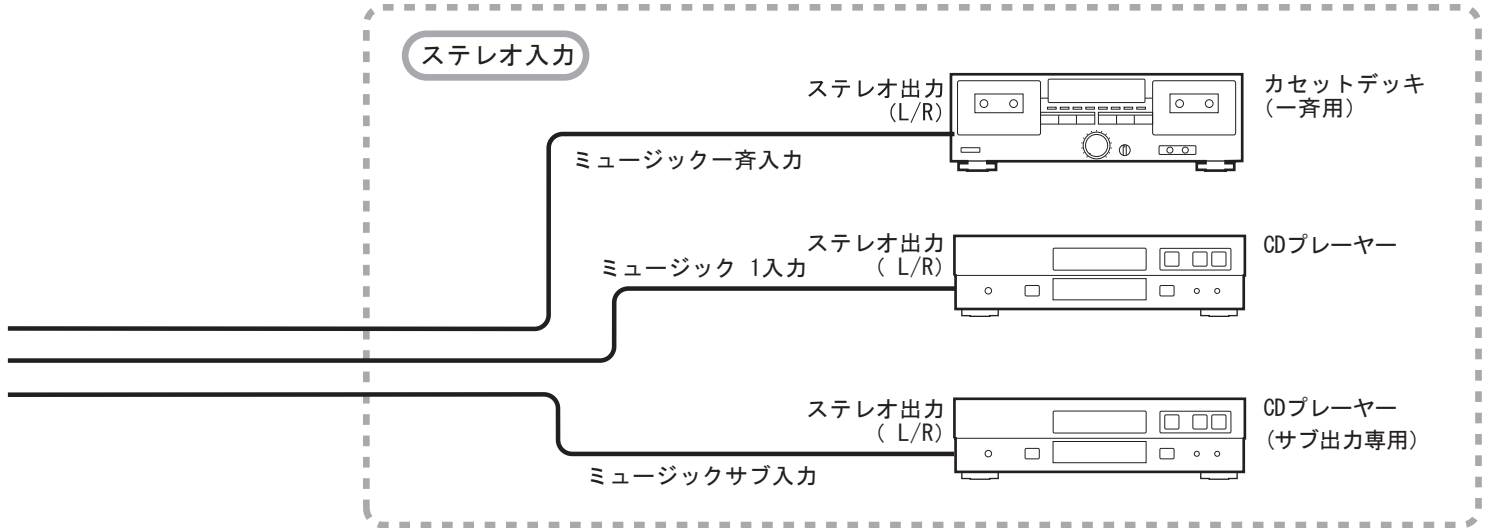
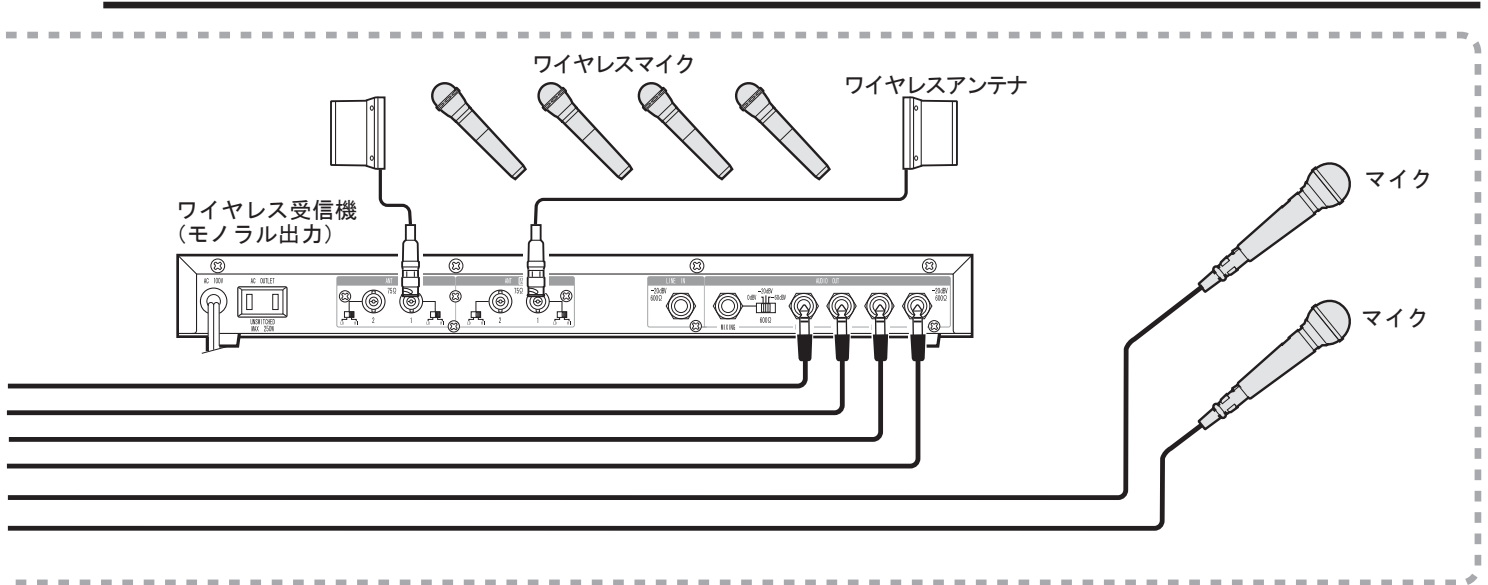


ACコード  
(付属)

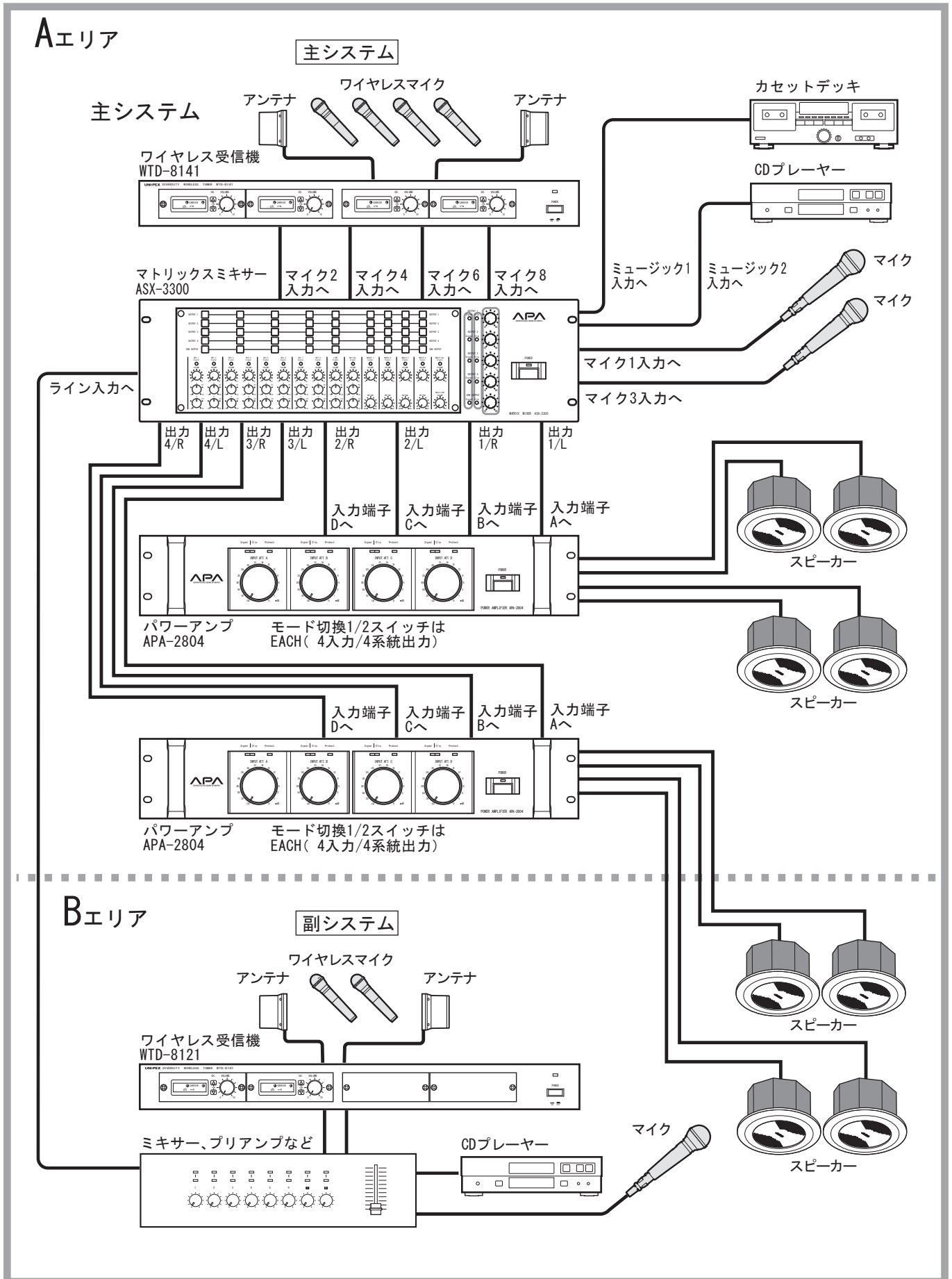
## 出力 1~4

ステレオ入力のL/R信号は各スピーカーより独立して出力できます。(サブ入力を除く)  
出力選択スイッチで各入力の出力先を設定してください。

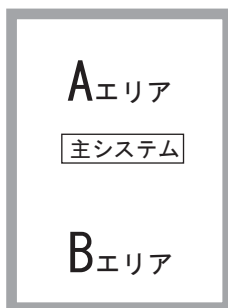




# 出力選択スイッチの設定例

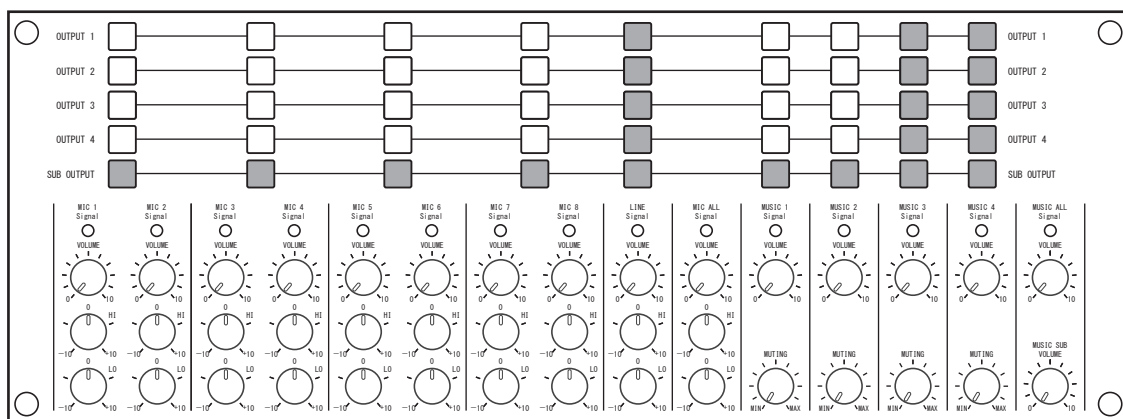


## ■Aエリア、Bエリアを1スペースとして使用する場合

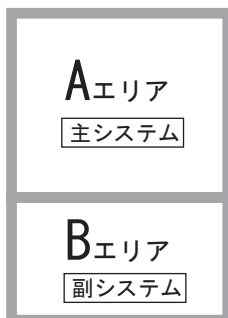


- ・Aエリアの主システムを使用。
- ・Bエリアの副システムは使用しない。
- ・AエリアとBエリアに放送。

□ → 選択(点灯)時  
■ → 非選択(消灯)時

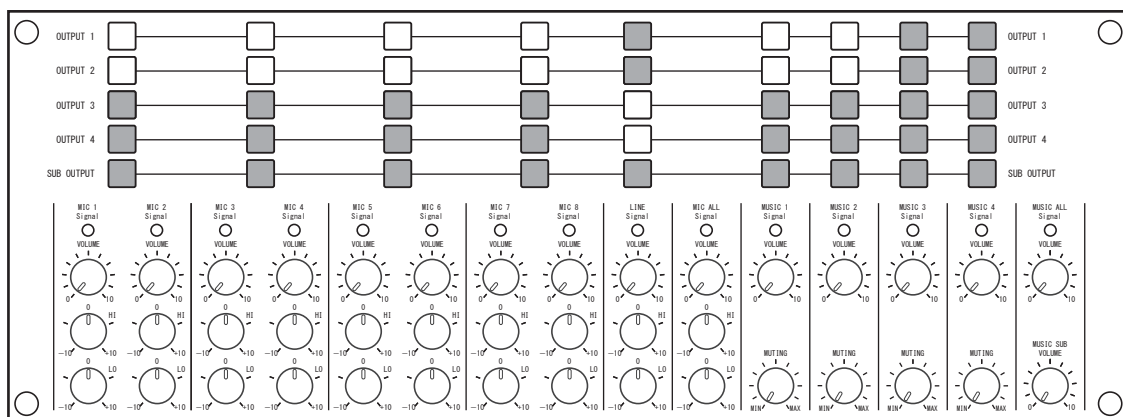


## ■Aエリア、Bエリアを2スペースとして個別に使用する場合



- ・Aエリアの主システムとBエリアの副システムをそれぞれ使用し、各エリアに個別に放送。

□ → 選択(点灯)時  
■ → 非選択(消灯)時



# 定格

使用電源	AC 100V 50/60Hz
定格消費電力	46W(電気用品安全法に基づく)
消費電流	AC 610mA
周波数特性	20Hz~20kHz +0.5dB -2dB (ミュージック入力)
ひずみ率	0.1%以下 (+4dB 20Hz~20kHz ミュージック入力)
信号対雑音比	マイク(モノラル系): 60dB以上(JIS-A) ミュージック(ステレオ系): 80dB以上(JIS-A) 残留: 90dB以上(JIS-A)
入力回路	①マイク1, 3, 5, 7: -60dB 2kΩ 電子平衡 3極大形ジャック 音量調節器/音質調節器付 ②マイク2, 4, 6, 8: -60dB 2kΩ / -20dB 10kΩ(切換式)電子平衡 3極大形ジャック 音量調節器/音質調節器付 ③ライン: -20dB 10kΩ / +4dB 10kΩ(切換式)平衡 3極大形ジャック 音量調節器/音質調節器付 ④マイクALL: -60dB 2kΩ / -20dB 10kΩ(切換式)電子平衡 3極大形ジャック 音量調節器/音質調節器付 ⑤リターン: 0dB 10kΩ 電子平衡 3極大形ジャック(絶縁トランス取付可能) ⑥ミュージック1~4: -20dB 10kΩ 不平衡 ピンジャック×2(L/R) 音量調節器/減衰量調節器付 ⑦ミュージックALL: -20dB 10kΩ 不平衡 ピンジャック×2(L/R) 音量調節器付 ⑧ミュージックSUB: -20dB 10kΩ 不平衡 ピンジャック×2(L/R) 音量調節器付
出力回路	①出力1, 2, 3, 4: モノラル +4dB 2kΩ 電子平衡 3極大形ジャック } 音量調節器付 ステレオ +4dB 2kΩ (L/R) 電子平衡 3極大形ジャック } ②サブ出力: +4dB 2kΩ 電子平衡 3極大形ジャック 音量調節器付 ③センド1, 2, 3, 4: 0dB 2kΩ 不平衡 2極大形ジャック
機能	①モノラル入力(マイク1~8/ライン/マイクALL)音質特性: LOW 100Hz ±10dB以上/HIGH 10kHz ±10dB以上 ②ミュージック1, 2, 3, 4減衰量: マイクALL 入力にて-4dB(±3dB)~-44dB(±6dB) 連続可変調節器付 : ミュージックALL 入力にて-50dB以上 ③5元出力先選択機能: マイク1,2 / マイク3,4 / マイク5,6 / マイク7,8 / ライン / ミュージック1 / ミュージック2 / ミュージック3 / ミュージック4 の各入力信号を出力1 / 出力2 / 出力3 / 出力4 / サブ出力にマトリックスで出力
動作表示	電源表示: 緑 / 入力信号表示(マイク1~8 / ライン / マイクALL / ミュージック1~4) シグナル: 緑[15] / 出力信号表示 シグナル: 緑[5]、クリップ: 赤[5] / 5元出力先選択表示: 緑[45]
付帯機能	外部起動端子(無電圧メーク接点 DC30V 1A) / 非常遮断入力端子(24V受電 / メイク対応)
外装	パネル(鋼板)マンセル N1 近似色 ブラック 塗装仕上げ ケース(鋼板)マンセル N1 近似色 ブラック 塗装仕上げ
外形寸法	幅 480mm 高さ145mm 奥行き287mm
質量	約 7.1kg
付属品	取扱説明書(保証書付)1, ACコード(3m)1, M5×25皿ねじ 4, M5飾りワッシャー 4, M5×10セムスボルト 4

# 外觀寸法図

(単位mm)

